



NO. 131

55

4

おもな内容

- 新年度予算決まる……………2-3頁
- 白川茶の“出張栽培”……………4頁
- 「ママさんコーラス」に参加を……………6頁
- 町民意識調査の意見に答えて……………7頁
- はなしのひろば……………8-9頁
- カメラの目、家庭の医療……………10頁

発行・岐阜県川辺町 ■ 編集・川辺町役場企画室 ■ 印刷・四橋印刷KK



“ぼくらは1年生”

各小中学校で入学式

町内小中学校の入学式が4月7日、各校でいっせいにおこなわれました。ことしの新1年生は、小学校が164人、中学校が161人。昨年2学期から開校した北小は、ことしが初の入学式です。また北小以外の小中学校は4月1日から校名を変更、新1年生たちは新校名とともに新しいスタートを切りました。

ことしは18億9千万円

一般会計

新年度予算 決まる 教育基盤の整備重点に

このほど開かれた町議会第一回定例会で、五十五年度予算が決まりました。一般、特別、事業会計をあわせた予算総額は二十四億七千八百八千円(対前年度当初比六・一%減)です。予算編成にあたっては、前年度にひき続いて教育基盤の整備・充実を重点とし、限られた財源の効率的運用を基本としています。

一般会計予算は十八億九千七百四十八万八千円です。これを前年度当初とくらべると、九・〇%の減になっています。おもな事業を紹介しましょう。

中央公民館の

建設に着手

全町民の「つどいの場」である中央公民館は、本年度から二か年にわたって建設、本年度分の建設工事費として二億八千五百七十七万六千円を計上しました。

東小の改築事業については、学校施設整備計画のなかで検討してきましたが、ますます老朽化してきましたので、本年度に着手します。

同小の改築も中央公民館と同じく二か年事業です。校舎建築工事費として、本年度は一億六千二百万円を見こんでいます。

社会体育関係では、すでに川辺中と西小に夜間照明施設を設置、ソフトボールなどのスポーツ振興に役立てています。本年度は、旧下麻生小グラウンドに千五百七十三万七千円かけて夜間照明施設を設け、町民の体位向上、親ほくをはかっていく考えです。

以上のほか、教育関係のおもな事業は次のとおり。
▽西小南舎・講堂屋根修理 二十五万円
▽同小講堂防災設備工事 六十五万円
▽北小焼却炉工事 十五万円

山楠公園野球

場近く開放

自然を守り、町民のいこいの場とすることをめざして、町では五十年前から山楠公園の建設事業をすすめてきました。同公園の主要施設となる野球場の建設も順調にすすみ、ここのスポーツシーズンには、全町民に使用していただけるようになりま

す。本年度は児童コーナーの建設、遊具施設のとりにつけ工事などを二千万円でおこないます。そして、子どもおとなもいっしょに楽しめる、自然を愛する人々の公園と

してよく考えです。

生活環境の整備とあわせて、交通基盤の整備もすすめます。中川辺の中井地区には、国道からの進入路建設を計画、あわせて雨水排水の処理についても解決をはかるため、本年度に調査を予定しています。

道路整備事業については、これまでの方式を引き継ぎ、生活圏道路を主体として整備をすすめていきます。

下川辺の踏切道は、五十四年度新設を計画していました。しかし、国道と並行する場所での新設で、特異なケースであり、国鉄との協議のつごうで五十五年度実施となったわけです。これが完成すれば一連の幹線農道は、農道としてだけでなく、生活圏道路としての効用も期待されるものと考えています。

そのほかの土木関係のおもな事業は次のとおり。
▽道路新設改良工事 千八百五十万

特別会計

国保

五十五年度の国民健康保険事業特別会計

計予算は二億七千二百二十二万九千円、前年度当初より千百万円多く、伸び率は四・二%です。

同会計の収入には、加入者からの保険税、国・県支出金、一般会計からの繰入金などがあります。このうち保険税は八千三百四十三万九千円、収入総額の三〇・七%を占めています。

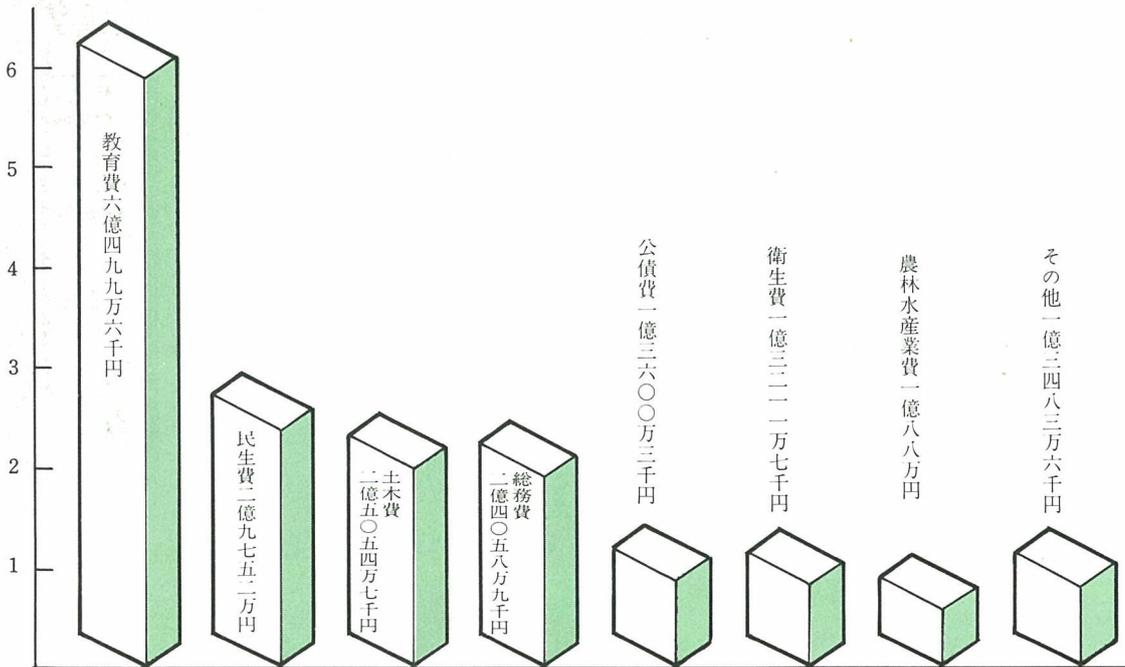
国・県支出金は一億五千五百九十二万六千円、これは収入総額の五七・三%にあたります。また年々増える医療費に対し、被保険者の負担を少しでも軽くするため、一般会計から六百万円の繰り入れをおこないました。

支出で最も多いのは保険給付費の二億五千二百六十六万円で、支出総額の九二・三%を占めています。その内訳は、療養給付費二億二千五百一十萬一千円、療養費三百九十五萬一千円、高額療養費千八百八十七萬四千円、助産費五百萬円、葬祭費百万円、育児手当金四十九萬五千円などです。

農業共済

農業共済事業特別会計は千五百三十四万四千円、前年度より六十三万六千円(四・〇%)少なくなっています。

近く一般町民に開放される予定の山楠公園野球場



▽主要幹線側溝改良工事 三千五百二十万五千円
 ▽自転車・歩行者道新設工事 一千万円
 ▽主要幹線簡易舗装工事 七百七十六万円
 ▽歩道用地購入 三百九十六万七千円
 ▽高橋地区(石神)橋梁(りょう)工事 千三百七十五万五千円
 ▽普通河川改良工事 七百九十九万九千円

おもなものには、麦・蚕繭保険料六万一千円、水稲・麦・蚕繭・死廃・病傷共済金四百十五万四千円などがあります。また同会計には、一般会計から百十八万四千円の繰り入れをおこなっていました。

学校給食

学校給食共同調理場特別会計の本年度予算は五千七百七十八万六千円で、前年度より三百六十八万五千円(六・八%)増えています。収入のおもなものは、学校給食事業収入五千七百七十二万五千円で、支出のおもなものは、給食の原材料費五千七百七十二万五千円です。

水道事業会計

水道事業会計の五十五年度予算は、収益的収入および支出が一億五千六百八十五万一千円(対前年度当初比一三・〇%増)、資本的収入および支出が七百六十八万八千円(同二三・一%減)となっています。

上水道建設事業は、すでに終わりました。今後は施設の完全の管理と良質の水の供給をおこない、受水者に対するサービスに細心の努力をはかっていきたいと考えています。

なお同会計には、一般会計から八千一百一十萬円の繰り出しをおこないます。

東白川からお茶の「出張栽培」

温暖な気候を利用、比久見で挑戦

東白川村の白川茶生産農家が、比久見地内の休耕地で、お茶の栽培をはじめました。同村は標高が高いため、農地にも制約をうける

など規模拡大が困難。また寒冷地のため、お茶の収穫が「八十八夜」にもまにあいませんでした。これを補うために、気候の温暖な本町

で栽培にかかったものです。

同村の昨年中の荒茶生産量は百五十ト、金額にして三億八千万円で、美濃白川茶全体の三五%を占める主要産地です。しかし、標高

が高く気温が低いため、茶の育成がおくれ、高値を呼ぶ「八十八夜」からは、十日ほどもずれてしまうという実状でした。

そのため、あたたかい場所で栽培をと、加茂農業改良普及所を通じて適地をさがしたところ、比久見に大脇寿伸さんら八人の休耕地が見つかりました。

農用地高度利用促進事業をすすめている町産業課も、この話に積極的に乗りだし、東白川村関係者と十数回にわたって協議、十五年

間の長期貸借契約がまとまりました。

大脇さんらが貸しだすのは八十アールの農地で、賃貸料は十アールあたり二万円。十年経過した段階で、茶販売価格を基準に、あらためて賃貸料を算定することになっています。

本町の茶園では、温暖な気候を生かした短期促成栽培をねらっています。三月下旬に値えつけを終え、茶木が成育した四年後からは、年間二千ト、十アールあたり二十一三十万円の収穫をめざします。

町産業課は「この茶園をモデルに、町の農家へも茶の栽培が波及することを期待している」と、話しています。

加茂郡市で共同桑園

芽桑の安定供給に期待

比久見

加茂郡と美濃加茂市で組織している加茂郡市近代養蚕推進協議会

はこのほど、本町地内に桑園を造成、同地域一円の養蚕農家が利用するための稚蚕用桑の栽培に乗りだしました。これにより「夏蚕」「中秋」「晩々」「秋蚕」など、掃き立て箱数が少ないため、各市町村ごとに対処できなかった蚕期も、

加茂郡と美濃加茂市の養蚕農家が共同利用する桑園は比久見で

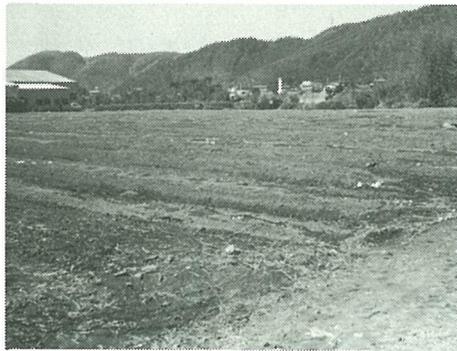
芽桑の安定供給が約束されると、関係農家では期待を寄せています。桑園が造成されたのは比久見地内。神田博文さん、比久見川の方の農地五千平方メートルを、山田宗雄さん、同川が六年契約で借りうけたものです。

さる三月十八、十九日には、可茂蚕業指導所員、蚕業関係者らによって植えつけがおこなわれました。栽培された桑は、加茂郡市一帯の養蚕農家が利用します。

この事業の推進により「加茂郡市近代養蚕推進協議会がおこなう稚蚕飼育委託事業も安心して実施できる」と、関係者は喜んでいきます。



東白川村の農家がお茶の「出張栽培」をはじめた休耕地＝比久見で



「農転」は事前協議を

うけつけは6月末日まで 本年度

農業振興地域整備計画は、さる

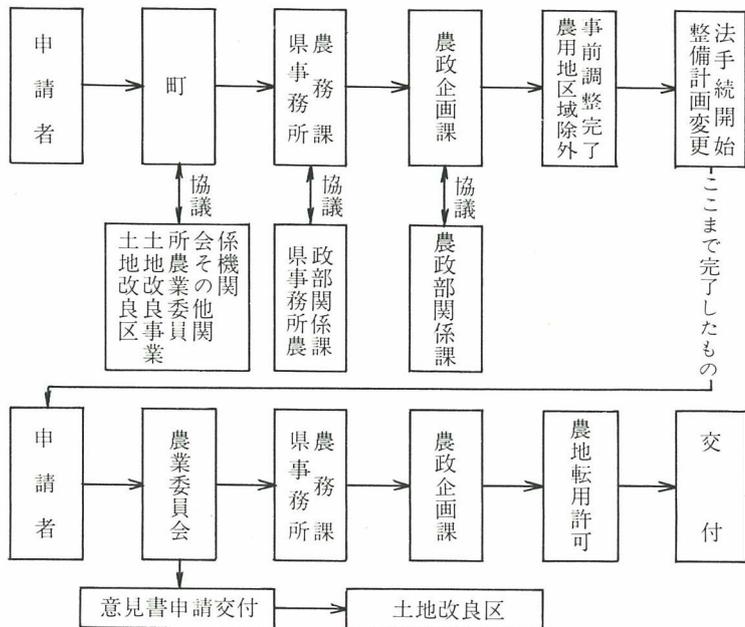
います。

四十九年に認可されました。この計画は、農地の宅地化、工業用地化などがすすみ、今後の農業に重大な影響を与えていることから、有効な土地利用をはかることによ

って農業地域を明確にして、その健全な発展をはかろうとするものです。しかし、最近この地域内で、適切な転用がめだつて

【原則として転用が認められない農地】
▽農業公共投資（土地改良、農業構造改善事業）の対象地域
▽農業生産力の高い農地
▽集团的に存在している農地

農地転用手続き系統図



達成率は126%

54年度転作実績

大豆など34ヘクタール

【関係機関と協議を要する農地転用】
▽農業生産者などの生活上必要と認められる施設用地で、住民の生活環境に悪影響を及ぼさないもの

▽農業のために、農業者が使う施設にするための用地
▽農用地を所有する農業者の住宅用地にするもの

▽農業施設を計画、または実施するのに必要な施設にするための用地。
▽以上の事項で、最少限度必要な面積の農地転用

農地転用が一、二年の間に必要なたは、役場産業課および土地改良区で事前協議をしてください。

かり、総合的な自給力を強化しようとするもの。国が全国すべての稲作農家を対象に、十年間の長期事業として五十三年度からはじめました。

五十四年度分として町へ割りあてられた転作面積は、五十三年度と同じく二十七ヘクタール。これは町内水田総面積の約八分の一にあたります。これに対して町でおこなわれた転作は、目標面積を七割上まわる三十四ヘクタールで、一二・五・九%の達成率をあげました。

おもな転作物とその面積は、大豆五ヘクタール、飼料作物四ヘクタール、麦類一ヘクタール、ソバ二ヘクタール、果樹一ヘクタール、イチゴなどの一般作物九ヘクタールで、このほか農協預託水田十二ヘクタールがあります。

五十五年度の町への割りあて面積は、通年施行（ほ場整備施行地域）分二・四ヘクタールを含めて四十二ヘクタールです。

五十五年度の地区別割りあて面積は次のとおり。（通年施行分を除く）

▽上川辺四・五八ヘクタール▽石神三・五七ヘクタール▽中川辺五・二五ヘクタール▽西井四・〇九ヘクタール▽下川辺四・八八ヘクタール▽鹿塩三・九七ヘクタール▽下飯田二・二七ヘクタール▽福島四・一八ヘクタール▽比久見三・六五ヘクタール▽下吉田二・四一ヘクタール▽麻生〇・七五ヘクタール

町は、水田利用再編対策にもとづいて転作を実施した農家に対し、五十五年度措置として水田再編奨励補助金を交付します。

奨励補助金の種類は次のとおり。ただし、ほ場整備地区の転作水田は補助対象になりません。

【転作奨励補助金】水稲の作付けが可能な水田に大豆、飼料作物、麦、ソバ、サトイモ、イチゴを作付けした場合、十ヘクタールあたり三千元。【団地化奨励補助金】水稲の作付けが可能な水田に、作物の栽培面積がおおむね三十ヘクタール以上に団地化されている場合、十ヘクタールあたり二千元。

この手続きは相当期間がかかり、一回だけです。本年度のうけつけは六月三十日までですので、転用が必要な場合は、至急申請してください。

くわしいことは役場産業課（電話25111代）へ。

奨励補助金を交付

町は、水田利用再編対策にもとづいて転作を実施した農家に対し、五十五年度措置として水田再編奨励補助金を交付します。

奨励補助金の種類は次のとおり。ただし、ほ場整備地区の転作水田は補助対象になりません。

【転作奨励補助金】水稲の作付けが可能な水田に大豆、飼料作物、麦、ソバ、サトイモ、イチゴを作付けした場合、十ヘクタールあたり三千元。【団地化奨励補助金】水稲の作付けが可能な水田に、作物の栽培面積がおおむね三十ヘクタール以上に団地化されている場合、十ヘクタールあたり二千元。

再編対策は、増え続ける米の生産量をおさえながら、米以外で増産の必要な農産物の生産拡大をはか

2回岐阜県主婦のコーラス発表会



大会で練習の成果を披露するママさんコーラス部のみなさん。各務原市民会館で。

将来は
「三部合唱」
も

はりきるママさんコーラス

ただいま部員を募集中

「合唱で楽しいひとときを」——地道な活動を続けているママさんコーラス部(代表・白村紀子さん)では、こう呼びかけて、コーラス愛好者の参加を待っています。

同部ができたのは六年前。川辺小PTA役員が、当時同小の校長でコーラス好きの大矢雅利さん(現美濃加茂市立太田小校長)にすすめられて有志を集め、十五人ほどで誕生しました。

大田小の神野喜久代先生の指導で、毎週土曜日の夜七時半—九時まで、川辺西小講堂(冬場は第一保育園)で発声練習やピアノにあわせての合唱練習などをおこなっています。

ポピュラーから歌謡曲まで

発足当時は、町の文化祭に出演する程度でしたが、神野先生の熱心な指導と部員の努力で実力もぐんぐん向上。東濃合唱祭、中濃合唱祭、県主婦のコーラスなどの大きな大会にも出場できる力を備えるまでになりました。さる三月十九日には、東海ラジオ「みんなのコーラス」にも出演し、美しい歌声を披露しました。

年に三、四曲ずつマスターし、現在のレパートリーは約二十曲。「マイ・ボニー」「瀬戸の花嫁」「夜明けの歌」など、ポピュラーから歌謡曲まで幅広い分野にわた

っています。人数が減ってさびしい思い

部員は三十一—四十歳代の主婦で占められています。一時は四十人近くいた部員も、家のつごうなどで徐々に離れていき、現在は十一人に減ってしまいました。そのため、大会に出場して、よそのコーラス部が三十人を超える大世帯で合唱するのを見るにつけ「これだけたくさんの部員がいたらなあ」と、さびしい思いをしています。発足当時から続けている熱心な部員は「大会での会場のふん囲気や、他市町村のコーラスグループとの交流が楽しみでやめられない」と、そのすばらしさを語っています。

混声合唱へと夢はふくらむ

部員は少なくても、夢は大きく広がるばかり。「将来は三部合唱、さらには男の人にも参加してもらって混声合唱へ」と希望に胸をふくらませています。

同部では「楽しく夢のあるサークル活動にするために、ぜひあなたも参加して」と、部員を募集しています。希望者は上川辺の白村紀子さん(電3474)か中川辺の渡辺春子さん(電3607)へ連絡を。

「町民生活意識調査」の

意見・要望に答えて

最終回

本シリーズは今回で終了します。今回は、
 広報紙と保育園児の交通安全に関する意見・
 要望についてお答えします。

【問】広報に、もう少し一般町民の声を。

【答】アンケートをおこなった当時とくらべると、現在の広報紙面

はいくぶんかわってきています。昨年八月に三人の広報モニターを委嘱、みなさんの声をできるだけ吸収しようと努力しています。



モニターの提案により、昨年十一月発行の広報紙から「はなしのひろば」欄を設けました。同欄には「わたしも一筆」「こんにちは」「元気です」などのコーナーがあり、みなさんの参加をお待ちしています。どうぞお気軽に意見、投稿などをお寄せください。(企画)

「わたしも一筆」のコーナーなどで、みなさんの声をお待ちしています。どしどしご参加を...

【問】保育園児の交通事故が心配です。町でなんとかしてもらえないでしょうか。

【答】園児の登園、退園は、家庭が責任を持っておこなうことを原則としています。以前、園児の登退園の全責任を保育園で持っていた時期もありましたが、交通地獄の現代、一人の保母が多数の子どもたちの生命の安全を保障することは困難です。したがって家庭の責任で一人一人の園児を見守っていたくより方法がないのが現状です。(保育園)

「税金ってなんだろう」。

幼いころ、そんな疑問をいだいたおぼえがあります。きつとおとなたちが口にするのをきいて、幼いながら不思議に思ったのでしよう。

ところで、そんなわたしが成長して、最近社会科で税金について

の学習をしました。税金は日本の国民全部によって納められるお金ですから、たいへんな金額になります。そのため、税金の使い道は、いくつにも分類されています。まず、その分類のされかたとして、大きく国税と地方税にわけられます。さらに国税は内国税と関税に、地方税は都道府県税と市町村税にわ

けられます。

わたしたちの岐阜県では地方税のなかの県税を「みどりの連帯社会」を築きあげるために使っているそうです。そしてその大部分は、いまわたしたちに最も必要な教育に使われているそうです。

税金とわたしたち

細江 仁美(一五) || 西柝井



労を重ねて納めたたいへん貴重なお金ののです。その貴重なお金の大部分がわたしたちの教育にあてられているのですから、一人一人がいつも感謝の心を忘れてはいけません。最後に県税の使い道を、かんた

にまとめると、教育のほか、土木、農林水産、警察、消防、民生、衛生、商工、労働、環境などとてもさまざまです。でもそれは、わたしたちの生活にとってすべてに必要な項目なのです。そして

おかしいと思います。だから、わたしたち一人一人が税金というものをよく理解し、その働きをすなおに認めたいので、協力しあっていくことが、最もたいせつなことだと思います。

わたしたちの学校の施設などを見直してみると、かなり多額なお金が税金からおぎなわれていることに気づきます。たいへん喜ばしいことだと思えます。それと同時に税金は、わたしたちの両親が苦

まかせてしまうだけではいけないと思います。自分は自分なりに新しい努力をする必要があると思うのです。もちろん税金は、わたしたちのために使われているのです

税金を支えられながら一歩一歩すすんでいくわたしたちのすがたが、あなたには見えませんか。(関税務署主催「税の作文コンクール」一位作品)

江戸屋敷贈ります

古文書なども添えて

中川辺の
西村さん

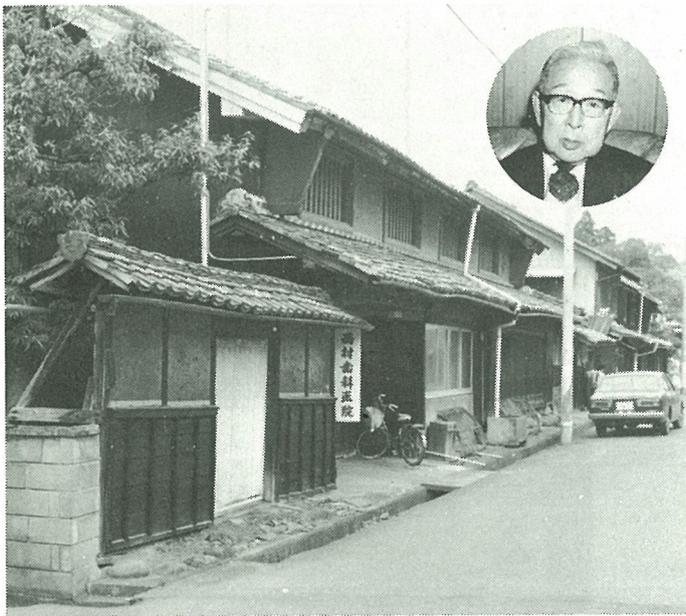
ずらしい床の間、広い土間、会合に使った大部屋など、同時代の庄屋形式の間どりが、そのまま残っています。

はなしのひろば

みなさんの参加をお待ちしています。連絡は役場企画室広報係(電2511=代)へ。



はがいくえ(5歳)=西栃井
(第一保育園)



西村恵弘さん(円内)から町へ寄付された江戸時代の屋敷=中川辺

中川辺の歯科医、西村恵弘(しげひろ)さん(モモ)は「永年せわになつた町のために」と、自分が住んでいた江戸時代後期に建てられた屋敷と敷地、古文書などを町へ寄付、このほど役場で、町長に記録を手渡しました。

西村家は、江戸時代初期から十代にわたって庄屋を務めた家柄。現在の家は、天保十一年(一九四〇)に建てられたもので、半土蔵づくり千平方メートル。当時としてはめ

愛知県豊田市に住む長男といつしよにくらすことになりました。そのため「町でなにかに役立てていただければ」と、そっくり寄付することにしました。

西村さんは、近く歯科医を廃業、

わたしも一筆

変動の激しい時代に即応するためにも、わたしたち婦人は立ちおくれしないよう、絶えず学習し、知識や教養を身につけなければなりません。そういったときに婦人会指導者研修会が開催されまして、その一員として参加させていただきましたこと、たいへんうれしく思っております。

仲間づくり

最初、自己紹介されましたとき、さすが地区の代表だけあって、りっぱなかがたばかりで、敬意をあらわすところでございます。日ごろ無精で、微力なわたしには知らないことが多すぎて、ただただ赤面するのみです。このようなよい機会に、諸先生がたのお話をおききしたり、難問題にぶつかつたときの対策とか、いろいろこまかいご指導をおおいで、楽しく勉強させていただきました。また、みなさまの活発なご意見や地域の活躍ぶりを見聞させていただきました。今後の婦人会活動に少しでもとりいれていけたならば、意義深いものだと思います。

加藤清子(45歳)=鹿塩

先日、美濃加茂地区リーダー研修会の席で、講師さんも「人間年老いてからは財産がいくらあつてもどうにもならない。お友達を多く持つことが財産である。そういう意味からも、わたしは多くの人を知り、交友を広めている」と話されました。「地域婦人の連帯づくり」よく耳にすることですが、ことばをかえれば「よい仲間づくり」だと思います。仲間意識を高めるために、スポーツやレクリエーションを通じるのもひとつの方法です。おたがいに手をとって仲間づくりに励み、いっしょに学びたいものです。

ものだと思います。第四回の土岐少年自然の家での一泊研修には、家族のあたたかい愛情と協力があつて参加させていただきました。ぎっしりつまった日程表、小学校の修学旅行を思い出すような規則正しい生活、寝おきをともしにして親ほくの輪が大きく広がり、一市二郡のみなさんとお友達になれたことがよかったです。



山田祐規子ちゃん(11ヵ月)＝下飯田
(泉さん・順子さん長女)



総合

*

まちかど

町職員の人事異動 4月1日付

で次のとおり。(カッコ内は前職)

▽土地開発公社事務局長兼土木課所管登記事務担当(土地開発公社事務局長) 野村芳隆

▽水道課庶務係長(土木課同) 村山将博▽土木課同(水道課) 赤坂政美

▽住民課(土木課) 横田和久▽土木課(水道課) 原雅博▽水道課(住民課) 山崎国雄▽産業課(税

務課) 加藤茂樹▽税務課(産業課) 小田隆敏▽教育委員会事務局(住民課) 金沢康年▽教育委員会事務局所管建設事業担当(土木課) 岩田誠二

▽総務課(議会事務局) 橋本江美子▽産業課(住民課) 石原悦子

▽住民課(新任) 平岩康成▽同保健婦(同) 生駒恵子

▽第二保育園(新任) 田原由美子▽第一同(同) 村瀬千鶴▽同(同) 中川弘子

オムツを寄付 町婦人会はこのほど、八百津町の特別養護老人ホーム「敬和園」に、会員手づくりのオムツ約千三百枚を寄付しました。同園は4月1日に開園したばかり。心のこもった贈り物に大喜びです。

可茂イチゴ品評会 このほど、美濃加茂市の可茂総合庁舎で開かれました。町内で入賞したのは次のみなさん。(敬称略)

▽県経済連会長賞 平岩求(中川辺)▽優良賞 大谷行雄(西栃井)

第5回オリエンテーリング大会

このほど福島、下飯田地区で開かれました。大会には一般の部十二チーム、家族の部九チームが参加、かくされたポストを山野の中

健脚を競いました。

五位以内入賞チームは次のとおり。(敬称略)

【一般の部】(四・三・二・一) 池田承徹・尚子46分8秒②桜井龍男・竹内雅治・渡辺慎一・加藤強・加藤秀明56分39秒③小島正弘・毛利康彦・三品文則57分26秒④平岡安夫・加藤芳子・加藤英代・垣下公子・伊藤英子・佐伯五生1時間1分0秒⑤加藤太郎・牧田正徳・倉部秀夫・井戸誠1時間12分27秒

【家族の部】(三・二・一) 高木正博・智津子・淳次・奈穂子33分2秒②都勝・償辞・勝己35分35秒③桑畑克朗・康彦・前島康紀37分48秒④高谷能美・紫衣子・健・小緒里・奈々代38分21秒⑤長谷川光弘・桂子・孝・実39分25秒

第2回郡家庭婦人卓球大会 このほど中部中で開かれ、団体の部で川辺町が三位に入賞しました。

町社教視聴覚協に奨励賞 先ごろ県庁で開かれた第四回映画・スライド作品コンクール(八)映画の部で、町社教視聴覚協(三品幸夫会長)の作品が県視聴覚連会長奨励賞を受賞、このほど町福祉センターで開かれた第五回県社教視聴覚研究大会の席で表彰されました。

受賞作品は「漕(そう)艇場・川辺ダム」と題した十五分間フィルム。昨年7月に県営漕艇場で開かれた全日本女子選手権漕大会のように中心に、周囲の景色などを紹介したものです。製作に半年を費やしました。

土地改良事業功績者 県土地改良事業団体連合会の第二十二回総会が3月24日、県庁で開かれ、席上、土地改良関係の事業に功績のあった鹿塩の加藤護さん(町木曾川右岸用水土地改良区理事)が表彰されました。

鹿塩

県立衛生専門学院保健学科を今春卒業、四月から町職員になった保健婦一年生です。ひとりでも多くの町のかたちと接したいと思っています。どうぞよろしく。(御嵩町・22歳)

料理の ゆで豚



ゆで豚

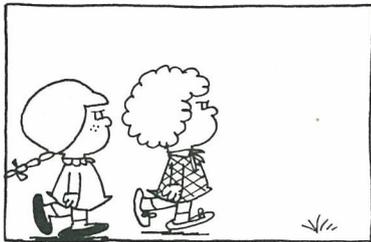
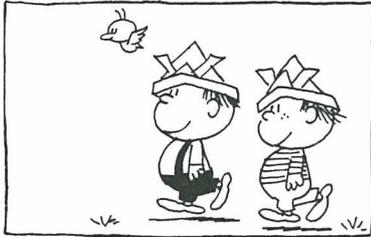
【材料(五人分)】豚肉のかたまり五百g、一片、塩小さじ一杯、コショウ少々、ショウガ二かけ、ネギ二本、酒大さじ三杯、トマトピューレ大さじ三杯、ソース大さじ二杯、リング四分の一個、レタス適宜、ジャガイモ四百g、パセリ少々

【つくりかた】①豚肉のかたまりを、たこ糸でしばり、塩、コショウをつけて、油で揚げます②ショウガはうす切り、ネギは五gくらいの輪切りにします③水と酒を煮立たせ、揚げた豚肉とショウガ、ネギをいれ、約四十分煮ます。ゆで汁についたまま煮まし、十枚に切ります④レタス、ジャガイモの塩ゆでとともに、盛りつけます⑤トマトピューレ、ソース、すりおろしたリングをあわせて肉にかけます。

豚肉の料理はいろいろありますが、焼き豚とはちよつとかわつたゆで豚、トマトピューレの味つけでいかがでしょうか。お酒のさかな、ビールのおつまみにもよくあいます。

ピロロ君

伊公彦



のとりつけがおこなわれました。この看板は縦百四十センチ、横二十五センチほどの大きさ。北小の福井弘校長の筆で各校の新校名が書かれています。

新校名—看板も新しく

北小を除く全小中学校が四月一日から校名を変更、それにとま、各校でこのほど、新校名看板



毎年四月から五月にかけて、目の疲れを訴える人が増えてきます。新入学や新入社などによる生活環境の変化にともなう現象です。目に疲れを感じたらムリをしないことが第一です。

▽目の酷使は禁物

目のふちがピリピリ痛いとか、目がかすむとか、急に視力がおとろえたりする場合は、専門医の診察をうけ、治療することがたいせつです。原因としては目の使いすぎによることもあり、また睡眠不足や心身の疲れがたたっている場合もあります。

長時間、目を酷

使している人は、目をとじて時々休憩をとりましょう。また、目が疲れたときは、むしタオルで目を湿布することも手軽で無難な方法です。夜は

目の疲れ—ムリせず休養

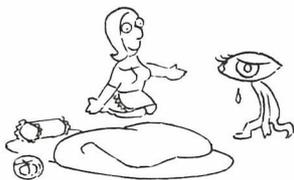
はやく床につき、睡眠をじゅうぶんとりましょう。

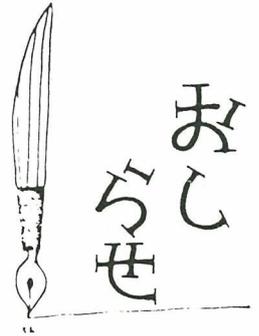
▽休養と気分転換を

通勤ラッシュや遅刻をしまいとするあせり、仕事や勉強への不安、心身の緊張や圧迫・刺激—など、新しい環境になれないためにおきるストレスで、頭痛をともなう目の疲労がおきることがあります。休養をとると同時に、趣味や軽い運動で気分転換をはかりましょう。リラックスした状態を保って、神経をもみほぐすわけです。

▽めがねの再調整を

近視や乱視、老眼などがすすみ、めがねがあわなくなっているために疲れるケースも少なくありません。専門医の診察をうけましょう。





募集

乳幼児学級

教育委員会では、次のとおり乳幼児学級への参加者を募集しています。

◆参加資格 0-3歳児を持つ母親

◆活動内容 毎月一回、育児全般について学習

◆会費 無料

◆申し込み 4月30日までに教育委員会(電2511代)へ

かべ新聞

環境庁では「世界環境デー」環境週間」の行事のひとつとして、小中学生のみなさんから次のとおり、かべ新聞を募集します。

◆内容 公害を防ぎ、山や川、海などをたいせつに守るためにはどうしたらよいか、わたしたちが住んでいる町をどうしたら美しく守ることができるか、また悪いところは、どのようにしたらよくなるかなどを表現したもの

◆応募資格 小中学生ならだれでも(共同製作可)

◆規格 B2判(縦五・五、横七・八)。縦長でも可。使用する色、紙質は自由

◆締め切り 5月10日

◆賞 小学生の部、中学生の部にわけて、それぞれ環境庁長官賞と記念品。▽入選二点▽佳作二点

◆送り先・問い合わせ先 〒100 東京都千代田区霞が関三

一、環境庁総務課広報室(電03-580-4981)

◆その他 作品の裏面に、氏名(ふりがな)、年齢、学校名、学年、クラス名と郵便番号、住所(県名も)を記入(共同でつくった場合には、全員について記入)。電話があればその番号も

相談

県税納税相談

中濃県事務所は、4月1日から美濃加茂市古井町、可茂総合庁舎内に「県税納税相談コーナー」を開設しました。ここでは、みなさんの県税に関する業務をおこなっています。お気軽にご利用を。

◆業務内容 納税相談、納税証明書の交付、軽油引取税免許証の交付、公給領収証用紙など関係諸用紙の交付

◆場所 可茂総合庁舎三階、可茂県事務所総務課(電05742

15-3111代)

◆相談日時 毎週月曜日-金曜日、午前9時-午後4時

交通事故

社団法人日本損害保険協会・岐阜自動車保険請求相談センターでは、次のとおり交通事故の相談に応じています。

◆相談場所 岐阜市金町八二〇、パレワシントンビル七階、岐阜調査事務所内、社団法人日本損害保険協会・岐阜自動車保険請求相談センター(電0582(63)7001、0582(65)7551)

◆相談日時 平日(午前9時半-午後4時半)土曜日(午前9時半-正午)

◆弁護士相談日 毎月第二、第四水曜日、午後1時-4時

スポーツ

学校体育施設を開放

町内小中学校の体育館、グラウンドを、スポーツ活動の場として次のとおりみなさんに開放します。

◆開放予定期間 4月1日-10月31日(体育館)年間

◆開放する団体 町内に在住あるいは勤めている人十人以上で構成された、スポーツなどを目的とする団体で、教育委員会に登録さ

れているもの

その他

銃砲刀剣類登録審査会

5月1日(中濃総合庁舎)6月17日(可茂総合庁舎)

おめでた おくやみ

(二月中の届け出)

〔出生〕上から住所、出生

児、父親、続柄の順

上川辺 清水 麻澄 清司 長女

石 神 平岡美津子 洋治 長女

村瀬 悠記 雅雄 長男

平岡 美妃 幸造 長女

中川辺 小栗 恵 慎治 長女

中嶋 志帆 満 長女

中嶋 真帆 二女

西柄井 橋本 英樹 信行 二男

下川辺 有本 成樹 勝治 二男

鹿 塩 横田 美希 一秋 長女

福 島 中島重由美 晴義 二女

下吉田 土谷 佳充 弘幸 長男

下麻生 井戸美樹夫 登美雄長男

池戸 広明 好明 二男

(結婚)

下吉田 交告 倫章

下麻生 佐伯 三郎 清子

岐阜市 渡辺 秀喜 井村百合子

中川辺 紅谷恵美子

県庁大会議室

◆時間 午前10時-12時(午後部)1時-3時

審査には、登録を希望する銃砲刀剣類のほか「銃砲刀剣類発見届出済証」「印鑑」をお持ちください。なお登録証交付手数料は、一件につき三千元です。

鹿 塩 若井 公夫

美濃加茂市 桜井和枝

坂祝町 柴山 佳也

中川辺 渡辺 里美

比久見 浜崎 吉信

美並村 古田 忍

比久見 所 康弘

上川辺 田口 義昌

美濃加茂市 酒向郁子

下川辺 奥村 明

下呂町 河村 治子

名古屋 川口正太郎

下麻生 佐伯 典子

可児町 佐橋 康司

下川辺 鈴木 直子

可児町 可児 一幸

下吉田 土谷 照代

(死亡)上から住所、死亡

者、年齢、世帯主の順

中川辺 岩井剛太郎 55歳 本人

下川辺 桜井 すぎ 75歳 勇

鹿 塩 高橋 茂一 82歳 本人

比久見 加納志きよ 77歳 本人

下麻生 西垣 末夫 62歳 本人

佐伯 きく 80歳 本人

町史編さん室だより



—その54—

能古山入会論争考 (22)

明治八年九月八日の岐阜裁判所の判決は、宝永年間の幕府裁

許状の絵図の相違を指摘したものである。これに対し、下川辺村は四か村は、ただちにこれを不服として東京上等裁判所に上告した。その結果だされたのが、明治十年四月三十日の判決状である。

からみて証拠とはいえない。▽江戸時代の、六か村の田畑反別名寄帳によれば、被告の申し立てと相違している。これは宝永裁判許図にもとづいた申し立てであるが、裁許図は一部に誤ったものがある。

は実測されたものでない。したがって証拠としては認めがたい。▽原告・被告相争うところの地所は、旧幕府宝永裁判許図をもつて、その境界を定めるべきもので、上川辺村、鹿塩村両村に属する論所は、六か村共有の入会地である。

▽宝永年中の絵図は、けっして正確とはいえないが、当時この絵図によって六か村の立ちあいがなされ、近年に至るまで、この絵図が了承されていたものである。

▽被告は、宝永裁判許図は入会地と他の地所との境界を定めてはいないと言っているが、入会地を定めるには、当然他の地所との境界を定めるべきものである。

この判決は東京上等裁判所でだされたものであるが、内容は岐阜裁判所の判決を否定したものである。これに対し、上川辺、鹿塩両村は、これを不服として大審院に上告し、新たな論争が展開されていった。

▽入会地にある大木およびその古株のあるところを、被告二か村の所有地とする申し立ては、絵図

▽初審の際、岐阜裁判所において調整した絵図は、原告・被告の陳述を参考にして作製したもので道路は実測によっているが、境界

(木下 尚年)

くらしの豆知識

マイカーより 鉄道やバスで

一人を一人運ぶのに必要なエネルギーは、自家用車が最も高率が悪く、鉄道の八倍、バスの五倍も消費します。これを旅客の輸送量とエネルギーの消費量の関係からみると、自家用車は全輸送人員の約三分の一しか運んでいないのに、エネルギー消費量は三分の二にも及んでいます。レジャーや通勤、買い物などは、なるべく鉄道やバスなどの輸送機関や自転車を利用しましょう。

わたしたちの作品

- 百輛の気動車相つき発ち行きて 紅谷 茂
静もる基地に朝陽さしきぬ 横山 寿子
息の温もりは農守らむと今日もまた 肥田 千里
地の温もりは野菜の種子まく 横山 寿子
残り生に飢餓あらざるや減反の 肥田 千里
湯ふねの湯溢れるだけを溢れしめ 佐合 武
ふと口づさむ「麦と兵隊」 佐合 武
武蔵野の櫛の梢に水色の 長瀬 宗子
空広々と春立つ朝 「これっぽち膏薬代にもならない」と 佐伯 陽子
姑はつぶやき人蔘売りに 赤坂富美子
ささらぎの陽射しを受けて玉葱は 肥田 節子
吊せしままに青き芽を出す 夜明けの夢に笑みて顔ちくる 遠藤 豊
枝打ちて見上ぐる檜まつ直に 挑みゆきたり果てなき宇宙に

中学生の川柳

- 押し売りがうろちよろしとてかぎをかけ 伊藤 克人
ブルドックこわい顔してついでくる 坪内 美典
デパートへ行けば余分な物を買う 築種 幸代
温度計みんながこすって温度上げ 熊田由美子
女の子ふると言えはばおこり出し 有本 伸太
村の中大臣でればさわがしい 山田 由里
自殺にはいろいろあるがどれもいや 堀井恵理子
女の子ギャーギャーさわぎトイレ行く 長谷川喜美子

人口の動き

Table with population statistics: 総人口 10,507 (-13), 男 5,205 (-8), 女 5,302 (-5), 世帯数 2,561 (+1), 転入 67 (+41), 転出 80 (+53). Includes a note: =3月末住民登録人口より=

広報雑記

じゅうたんについた食べ物や飲み物のシミ、よごれには苦勞させられることが多いものです。シミ、よごれの種類による適切なふきとりかたを紹介しましょう。

【しょうゆ・みそ】吸いとり紙で吸いとったあと、中性洗剤をうすめたぬる湯でふきとる。

【ビール・酒類】シミの上に塩をのせ、ブラシなどでふきとったあとで、ぬれたタオル、スポンジなどでふく。

【牛乳・乳製品】ぬるま湯でふきとり、あとが残ったらベンジンなどでふく。

【コーラ・サイダー類】アンモニア水、ホウ酸水でふき、中性洗剤をいたぬるま湯でふく。